



対応車種一覧（本田技研工業株式会社）

EV用コンバータ（JH-WE2301）と対応する車種の一覧を掲載しています。

- 接続可能車種および各項目については下記をご確認ください。
- 今後発売される車種については、全てが接続できるわけではありません。対応車種は、今後も順次追加してまいります。
- EVの機能や名称等に関して不明なものがある場合はご使用になる前に、必ずEVの取扱説明書をご確認ください。
- EV接続中は車両側でも各種システム（バッテリー保護機能等）を動作させるために、電力を消費する場合があります。消費を抑えたい場合には、EVと接続解除して、充放電コネクタをEVの給電口から取り外してください。

■ 本田技研工業株式会社

車名	型式	年式	総電力量 ^{※1}	充電上限	放電下限 ^{※2}	停電時起動用ケーブル ^{※3}	自動ロック機能有無 ^{※4※5}
Honda e	ZAA-ZC7	2020年式～ 2024年式	35.5kWh	約96%	約15%	不要	なし
N-VAN e: ^{※6}	ZAB-JJ3	2024年 10月式～	29.6kWh	約99%	約15%	不要	なし
N-ONE e: ^{※6}	ZAA-JG5	2025年 9月式～	29.6kWh	約99%	約15%	不要	なし

※1 総電力量はV2Hシステム接続時の実使用可能容量とは異なります。

※2 EVの電池保護ならびにV2Hシステムの保全のため、記載の放電下限近くまで到達した時点で放電を停止します。

※3 停電時にV2Hシステムを起動する際には、充放電コネクタをEVへ接続後、EVのブレーキペダルを踏みながらPOWERボタンを押してEVをREADY状態にしてください。その後1分程度待ってから、EV用コンバータ左側面の自動運転ボタンもしくはマルチエネルギーモニタのV2H操作画面でEVを接続してください。

※4 充放電コネクタを接続後、運転開始操作なしでEV接続が可能となる機能になります。太陽電池モジュールで日中発電がなく蓄電池もない場合、本機能は無効となります。

※5 V2HシステムがEV接続解除状態であっても、EVのPOWERスイッチを操作すると予期せずにEV接続されてしまう場合があります。EVとの意図しない接続を避けたい場合は、EVと接続解除した後に充放電コネクタをEVから取り外してください。

※6 急速充電ポートのついた車両に限ります。

[自動車に関するお問い合わせ]

- 本田技研工業株式会社 ホームページ (<https://www.honda.co.jp>)

Honda お客様センター 0120-112-010

▶ 対応車種一覧のTOPページは[こちら](#)